

第一部

国語

正
答
表

一

問一	問二	問三	問四	問五		
(1)	(1)	(1)		(3)	(2)	(1)
①	③	⑤	⑦	⑩	⑨	⑧
2点	2点	2点	2点	5点	5点	4点
かじよう	速報	エ	ア	イ	ウ	ウ
		(2)				
		⑥				
		2点				
(2)	(2)	イ				
②	④					
2点	2点					
さえぎ(る)	寄(つて)					

二

問一	問二	問三	問四		問五	問六	問七
1	2	3	①	②	⑤	④	③
⑪	⑬	⑭	⑮	⑯	⑱	⑲	⑳
2点	4点	3点	3点	3点	5点	6点	8点
きせき	イ	聞こえる	自分の精神を充足させる	表すことそのものが目的化	ウ	エ	(正答例)
2							経験から取り出された素材に秩序を与えるという表現手段のはたらきによって、頭の中のカラメルを外化し、表現しようと試みることを通して、イメージをいだいに具体化していくか
⑫							
2点							
ふく(らませる)							

採点基準

二 問七 ①経験から取り出された素材に秩序を与えるという表現手段の役割と、②頭の中のイメージを外化しようとする試みを通してイメージを具体化していくという表現の役割の二点が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は四点を減じる。

2 字数については、解答欄の枠内で答えるものとし、それを超えるもの、または、極端に少ないものについては、各一点を減じる。

3 表現の稚拙なもの、不十分なもの、表記上の欠陥のあるものについては、各一点を減じる。

4 減点の結果がマイナス点にならないようにする。

二

問五			問四	問三	問二	問一
(3)	(2)	(1)	(4)	(1)	(1)	(1)
⑩	⑨	⑧	⑦	⑤	③	①
5点	5点	4点	2点	2点	2点	2点
イ	ウ	ウ	ア	エ	速報	かじよう
				(2)		
				⑥		
				2点		
				イ	(2)	(2)
					④	②
					2点	2点
					寄(って)	さえぎ(る)

—

採
點
基
準

問 四	問 三		問 二	問 一
	Y	X		
㊸	㊷	㊶	㊵	㊴
6 点	4 点	4 点	3 点	3 点
(正答例)	(正答例)	(正答例)	ア	(正答例)
水を三十秒間流しっぱなしにすると使用量は約六リットルにもなります。そこで私は、歯磨きの時にはコップを使う、洗顔の時には洗面器を使うなど、水を流しっぱなしにしないようにして節水に取り組んでいきたいと思っています。	イギリスの約三倍もあることから、日本はイギリスより節水に対する意識が低いのではないでしようか	イギリスと比べると、生活用水の用途の割合は似ていますが、一日一人当たりの使用量は多くなっています		ごくわずかしかないのです

四

問 一	⑳	3点	①	ウ	②	(正答例) 吉井さんの作ったトマト	(完全解答)
問 二	㉑	3点	(正答例)	い	ら	っ	し
問 三	㉒	4点	エ				
問 四	㉓	6点	(正答例)	顔	見	知	り
				の	人	が	増
				え	る	こ	と
				で	安	心	を
				も	た	ら	し
				た	り	、	人
				と	の	自	然
				な	関	わ	り
				や	幅	広	い
				世	代	の	交
				流	を		
				生	み	出	し
				た	り	す	る
				地	域	食	堂
				の	よ	う	な
				場	所	が	あ
				る	こ	と	に
				よ	っ	て	生
				ま	ら	れ	る
				の	だ	と	思
				い	ま	し	た

三

問一②吉井さん

問二 尊敬語を用いて適切に表現されているものを正答とする。

問四 1 吉井さんと藤田さんそれぞれの回答から、地域食堂と地域のつながりの関係について気付いたことが適切に表現されているものを正答とし、吉井さん、藤田さんの回答の内容のいずれか一方を欠いた場合は二点を減じる。

2 字数については、設問の指示に従って答えるものとする。

3 その他については、**二**の問七の採点基準3、4に準じる。

問一 表現の重複を改め、適切に表現されているものを正答とする。

問三 1 Xは、①イギリスが、日本と生活用水の用途の割合が似ていることと、②日本とイギリスで一日一人当たりの生活用水使用量に違いがあることの二点が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は二点を減じる。

Yは、日本とイギリスの生活用水の使用量の大きな差は、水資源量の差を背景としていることが節水と関連付けられ適切に表現されているものを正答とする。

2 その他については、**三**の問四の採点基準2並びに**二**の問七の採点基準3、4に準じる。

問四 1 普段の生活の中で節水のために取り組もうと思うことが、資料(C)を用いて適切に表現されているものを正答とする。

2 その他については、**二**の問七の採点基準3、4に準じる。

四

問一 表現の重複を改め、適切に表現されているものを正答とする。

問三 1 Xは、①イギリスが、日本と生活用水の用途の割合が似ていることと、②日本とイギリスで一日一人当たりの生活用水使用量に違いがあることの二点が適切に表現されているものを正答とし、いずれか一方を欠いた場合は二点を減じる。

Yは、日本とイギリスの生活用水の使用量の大きな差は、水資源量の差を背景としていることが節水と関連付けられ適切に表現されているものを正答とする。

2 その他については、③の問四の採点基準2並びに②の問七の採点基準3、4に準じる。

1 普段の生活の中で節水のために取り組もうと思うことが、資料(C)を用いて適切に表現されているものを正答とする。

問四 2 その他については、③の問七の採点基準3、4に準じる。

(注) 正答表に示された事項以外のものについては学校の判断による。

(注) ①～②⑧は通し番号を表す。